

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立津山商業高等学校		
実践者等	宗定 恵汰	実践日	令和3年5月31日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	商業・ビジネス基礎		
対象生徒(学年等)	商業科1年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	2 社会の変化とビジネスの発展 (4) 社会的課題とビジネスチャンス		
使用したアプリ等	Classroom、Jamboard、Forms		
実践の概要(ねらい等)	予習課題を Classroom に事前に提出 予習した内容を Jamboard を活用してグループ協議・発表		
実践の内容			
<p>(1) 前時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前時の内容をスクリーンに投影し、振り返り <p>(2) 課題の確認、本時の内容の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒が提出した課題を複数のスクリーンに投影し、それを踏まえて本時の学習内容を確認 <p>(3) 新エネルギーの開発についてグループ協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いくつかの新エネルギーの中から選択して調べてくる事前課題を課しているので、グループに分かれて、自分が調べてきた新エネルギーのメリット・デメリットを話し合う。 ・ 各グループでの発表後、津山での開発や消費に向いていると考えられる新エネルギーについてグループごとに Jamboard 1 枚分にまとめる。 <p>(4) グループ協議の結果を全体で発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各グループの代表者の Jamboard をスクリーンに投影し、順番に発表する。 ・ 発表後にグループごとに選んだエネルギーの理由を踏まえ、新エネルギーの普及が進まない理由や、日本で現在開発が進んでいるエネルギーについて考察する。 (バイオマス発電、教科書に掲載されているメタンハイドレートなど) <p>(5) 本時のまとめ、振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分かったこと、気づいたこと、考えたことを振り返りとして Forms に入力して提出する。 			
参考となる HP 等			

